

週報

感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌ウイルス	平成27年												平成28年									
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月 ~7日	2月 ~14日	2月 ~21日	2月 ~28日	3月 ~6日	3月 ~13日	3月 ~20日	3月 ~27日	4月 ~3日
カンピロバクター	117	100	86	166	99	138	164	131	131	116	64	68	72	13	9	15	19	9	25	34	41 (43)	43
病原性大腸菌	227	185	210	229	130	190	195	127	95	134	147	174	140	42	22	39	43	34	38	42	44 (49)	39
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	9	2	5	3	7	9	20	37	14	36	19	11	12	2	0	1	1	2	0	0	0	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	44	32	29	27	19	31	37	26	18	26	15	25	23	4	6	3	7	5	4	15	1	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	20	18	12	15	15	21	15	19	14	17	22	21	11	3	2	5	1	3	7	4	1 (2)	5
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	0	2	7	8	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	0	5	15	3	2	0	0	0	0	1	2	4	6	4	9	0	7	9	8	5	7
アデノウイルス	1	0	1	4	0	3	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	38	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	20	3	5	7	5	1	2	2	0	3

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

広島県感染症発生動向週報

平成28年第13週(3月28日~4月3日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	11	結核	11					4	1	6
三類	0	発生なし	0							
四類	1	A型肝炎	1					1		
五類全数	5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1				1			
		侵襲性肺炎球菌感染症	3	1			1		1	
		梅毒	1				1			

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第13週 3/28~4/3)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

1. インフルエンザ

定点当たり6.54人とやや減少しました。

例年、春休み後に再び増加し、小規模な流行が5月頃まで続く傾向がみられるため、引き続き、手洗い・うがいの励行、咳エチケットなど感染予防対策を心がける必要があります。

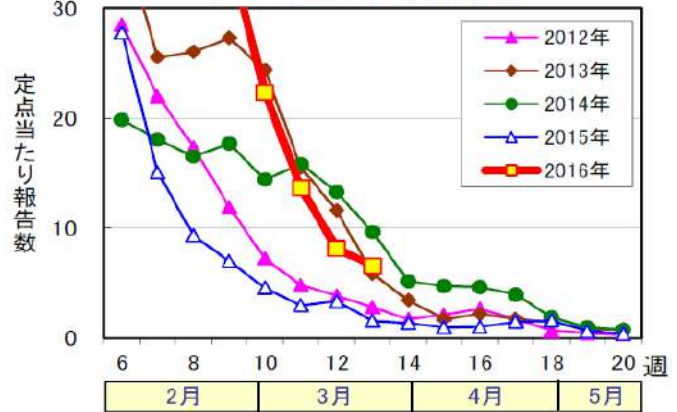
なお、第13週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が30人、B型陽性が41人報告されています。

2. 感染性胃腸炎

小児科定点からの感染性胃腸炎の報告数は定点当たり11.4人と、前週と比べてやや増加しました。

なお、基幹定点からのロタウイルスによる感染性胃腸炎は18人の報告がありました。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	
小児科	インフルエンザ	242	6.54	6.29	▽		小児科	流行性耳下腺炎	29	1.21	0.63	▲		
小児科	咽頭結膜熱	6	0.25	0.31			眼科	RSウイルス感染症	1	0.04	0.13			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	1.54	1.65	▽			急性出血性結膜炎	-	-	0.03			
	感染性胃腸炎	274	11.42	8.70	▽			流行性角結膜炎	4	0.50	0.48			
	水痘	3	0.13	0.93				基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03		
	手足口病	1	0.04	0.16					無菌性髄膜炎	-	-	-		
	伝染性紅斑	16	0.67	0.16	▶				マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14		
	突発性発しん	5	0.21	0.35					クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	百日咳	-	-	0.02					感染性胃腸炎(ロタウイルス)	18	2.57	▽		
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.02										

急増減 ▲ ▲ (前週と比較しておおむね1:2以上の増減)

増減 ▲ ▲ (前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減)

微増減 ▲ ▲ (前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減)

横ばい ◻ (ほとんど増減なし)

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	45	女性(50歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・2人
4	A型肝炎	1	3	男性(60歳代)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	男性(10歳未満)
5	梅毒	1	6	女性(20歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
突発性発しん	発熱(39.0) 丘疹	2	女	2016/02/19	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型
その他の呼吸器疾患	上気道炎 下気道炎	0	男	2016/02/23	咽頭拭い液	ライノウイルス